

連続可変アッテネータ

CVAシリーズはRF回路系が非接触の連続可変アッテネータです。移動体通信用として中心周波数900MHzから15GHzまでのタイプを用意しており、パワーアンプの前段に挿入して出力電力を連続可変できます。

電気的接触部分がないため、許容電力が1W~5Wと大きく、また挿入損失は極めて低くなっています。

(標準はナット付きですが別仕様でダイヤル付きも用意しておりますのでご利用下さい。)

低位相偏移型は減衰量の可変に伴う位相の変化量が小さく、帯域内の減衰量偏差も極めて少ない連続可変アッテネータです。許容電力は3W(平均電力)で、0~2.8dBの減衰量可変範囲内で信号レベルの微妙な設定が行えます。

(標準はナット付きですが別仕様でダイヤル付きも用意しておりますのでご利用下さい。)



●ベーシック型

型名	適用周波数 (MHz)	インピーダンス (Ω)	挿入損失 ^(※1) (dB)以下	最大可変減衰量 ^(※2) (dB)以上	VSWR (以下)	入出力接栓	許容電力 (W)以下	使用温度範囲	質量 (g)	減衰量設定部
CVA-800-10	800~1000	50	0.2	10	0~6dB可変時: 1.3, 6~10dB可変時: 1.5	SMAJ	5	-10~+50℃	(150)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-1500-15	1400~1600	50	0.2	15	0~10dB可変時: 1.3, 10~15dB可変時: 1.5	SMAJ	5	-10~+50℃	(150)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-010	1900~2200	50	0.3	8	1.2	SMAJ	1	-20~+60℃	(150)	ナット
CVA-2000-15	1920~2170	50	0.5	15	0~10dB可変時: 1.4, 10~15dB可変時: 1.5	SMAJ	5	-20~+60℃	(150)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-3400-20	3300~3500	50	0.3	20	1.3	SMAJ	1	-20~+60℃	(90)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-4000-15	3500~4500	50	0.3	15	1.3	SMAJ	2	-20~+60℃	(120)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-011	4800~6000	50	0.5	15	1.4	SMAJ	1	-10~+65℃	(50)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-6000-30-1	13000~15000	50	0.5	20	1.5	SMAJ	1	-10~+60℃	(150)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-6000-30	14000~16000	50	0.5	30	1.5	SMAJ	1	-10~+60℃	(150)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)

●低位相偏移型

型名	適用周波数 (MHz)	インピーダンス (Ω)	挿入損失 ^(※1) (dB)以下	最大可変減衰量 ^(※2) (dB)以上	VSWR (以下)	入出力接栓	許容電力 (W)以下	使用温度範囲	質量 (g)	減衰量設定部
CVA-900-3	800~1000	50	0.2	2.8	1.3	SMAJ	3	-10~+50℃	(250)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-1000-3	960~1215	50	0.2	2.8	1.3	SMAJ	3	-10~+50℃	(250)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-1500-3	1400~1600	50	0.3	2.8	1.3	SMAJ	3	-10~+50℃	(250)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-003	2070~2170	50	0.5	3.0	1.3	SMAJ	3	-10~+60℃	(220)	ナット、ダイヤル(減衰量表示あり)

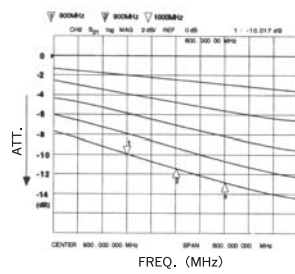
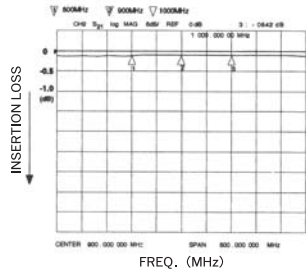
●ハイパワー型

型名	適用周波数 (MHz)	インピーダンス (Ω)	挿入損失 ^(※1) (dB)以下	最大可変減衰量 ^(※2) (dB)以上	VSWR (以下)	入出力接栓	許容電力 (W)以下	使用温度範囲	質量 (g)	減衰量設定部
CVA-015	800~2200	50	0.7	20	1.5	NJ	40	-20~+50℃	(1500)	ダイヤル(減衰量表示あり)
CVA-017	2500~2700	50	0.6	20	1.6	SMAJ	40	-20~+50℃	(1900)	ダイヤル
CVA-019	1900~2200	50	0.6	20	1.5	NJ	10	-20~+50℃	(1500)	ダイヤル

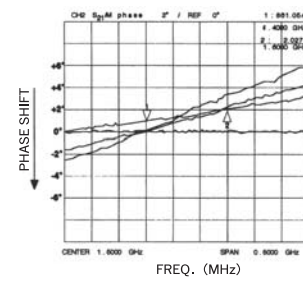
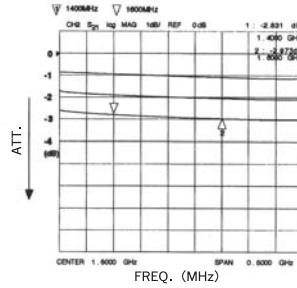
(※1)可変減衰量 0dB時において (※2)最大可変減衰量は下限周波数において

■ 周波数特性例

● CVA-800-10

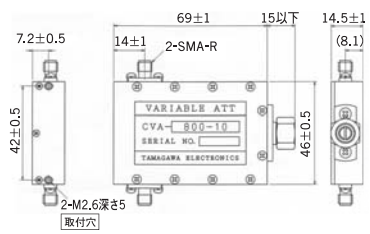


● CVA-1500-3

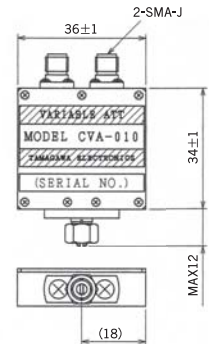


■ 外観図

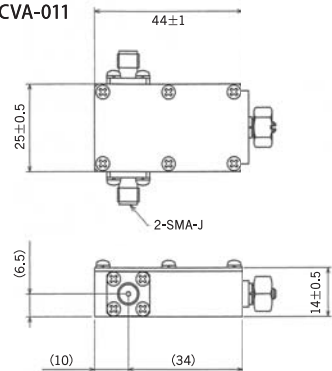
● CVA-800-10



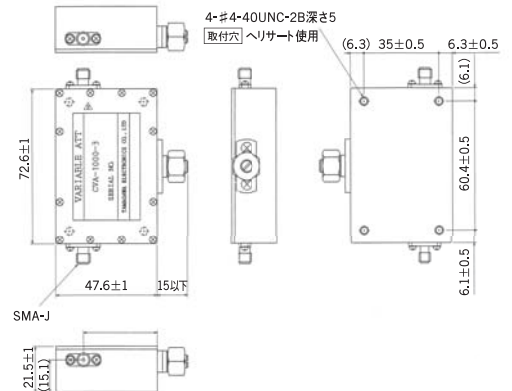
● CVA-010



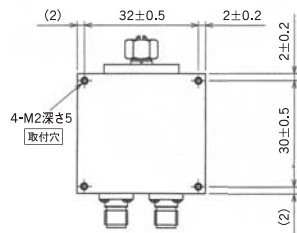
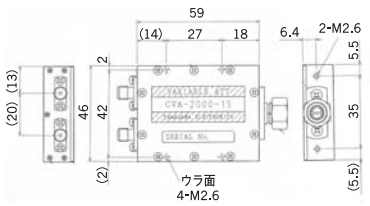
● CVA-011



● CVA-900-3/CVA-1000-3/CVA-1500-3 共通



● CVA-2000-15



● CVA-003

